



南越前町立

南越前中学校

minamiechizen junior high school

みらい

学校だより No. 18

令和6年 3月 6日

校訓 『立志 清心 躍動』

3月に入りいよいよ春の始まりと思いきや、思いがけず寒い日が続いています。でも、日野川の堤防の桜にも小さなつぼみが付き、少しピンク色に色づいてきています。確実に春は近づいてきています。南越前中学校でも先週から卒業式の練習が始まり、もう早3年生が卒業してしまうんだあと少し寂しい気持ちになりました。明日は卒業式です。この南越前中学校を2年間支えてくれた3年生の皆さんが、4月からの新しい生活に向けてしっかりと準備し、新たな環境の中でも自分らしさを忘れずに頑張ってくれることをまた、1・2年生の皆さんが先輩たちの気持ちをしっかりと受け継いで、さらに「みな中」を盛り上げてくれることを期待しています。



☆☆3年生のみなさん “ご卒業おめでとうございます” ☆☆

中学校の3年間はどうか？ 楽しかった？辛かった？それとも…？人の感じ方は10人いれば10通りの感じ方があるのかも知れません。でも、確かなのは皆さんが2年間南越前中という1つの集団で過ごし、友達としてまたは仲間として、時にはライバルとして部活や勉強など、それぞれの思いで頑張ってきたということです。



それぞれの思い出を胸に、高校でもさらに良い思い出がたくさん出来るように一生懸命に高校生活を楽しんでほしいと思います。

4月からは高校生ですね。高校の3年間も過ごしていると長く感じますが、過ぎてみるとあっという間だと思えます。一人一人が叶えたい夢に近づくように毎日を大切に過ごして下さい。南越前中の先生方は、いつまでも皆さんを応援しています。最後に、卒業生のみなさんにこの言葉を贈ります。

◆漫画ドラマ「ごくせん」より（やんくみ先生が保護者&生徒に贈った言葉）

今の時代、子供たちをとりまく環境は決して良いとはいえません。でもそれを時代のせいにして欲しくないです。大切なことは、いつの時代も変わらないはずで

- ①人の痛みを知ること。②仲間を思うこと。③家族を思うこと。④嘘をつかないこと。
- ⑤人を信じること。口にすると恥ずかしいことかもしれませんが、でも、恥ずかしがらずに恐れずにまっすぐ伝えていかなくちゃいけないんです。それを伝えていくことが、大人の勤めだと信じていますから。



いいかおまえら、これから社会に出たら、迷ったり悩んだり、時には立ち止まったりすることもある。思い通りにいかないことばかりだ。投げ出したくなることもあるだろう。それが人生ってもんだからな。けどな、決して前に進むことを恐れるな。上手くいかないことを誰かのせいにして、何かのせいにしてるな。この学校で学んだ事に自信を持て。まっすぐ前を向いて生きていって欲しい。お前たちは学んだはずだ。人はどこにいたって、何をしたらって、自分次第で変われるって事を。勇気を出して一歩踏み出せば、新しい可能性が待ってるって事を。一番大切なのは自分自身の中身だって事を。 卒業、おめでとう！

◆3年生の保護者の皆様へ

この2年間、多大なるご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。不甲斐ないところも多々あったかと思いますが、皆様のご協力と子どもたちの笑顔のおかげで、何とか2年目を終えることができたと思っています。まだまだ改善すべきところは多いと思いますが、3年生の子どもたちが残してくれた宝物を、大切にしながらがんばります。今後ともよろしくお願いたします。



小さい花や大きな花 ひとつとして同じものはないから

No.1にならなくてもいい もともと特別なOnly One

by SMAP & 1・2年生